

1. 研究活動

「文化イベントにおけるソーシャルメディア活用の実践」	2012. 3. 31	「名古屋芸術大学研究紀要」第33巻	Twitter, foursquare を中心としたソーシャルメディアの活用を文化イベントにおいて実践し、アンケート結果を基にその有効性について考察する。イベント参加者同士のソーシャル性かつリアルタイム性を場所にスポットをあて地域振興イベントに活用した事例はなく、ソーシャルメディアを通じて若者に身近にある文化財に興味をもたせることができれば、地域への愛着を育むとともに地域活性化へとつながる。
----------------------------	-------------	-------------------	---

2. 教育活動 (教育実践上の主な業績)

大学院授業担当 有 無

授業科目 情報機器の操作		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
少人数で授業展開し、スキルがまちまちの学生に対してレベルにあった指導を行うとともに、学生同士で教えあうことで理解を深められるようにした。	テキストの補足説明資料、理解度を確保するオリジナル課題、内容理解を促すスライドなどの作成 シンクライアント環境の活用 ファイルサーバの活用	
授業科目 マルチメディア・コンテンツ		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
少人数で授業展開し、スキルがまちまちの学生に対してレベルにあった指導を行うとともに、学生同士で教えあうことで理解を深められるようにした。	具体的には学生オリジナルのデジタル教材を完成させることをゴールとするが、やる気を高めるような見本となるコンテンツを提示し、制作方法理解を促すスライドなどを作成 シンクライアント環境の活用 ファイルサーバの活用	
授業科目 インターネット・コミュニケーション		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
授業で使用する Powerpoint 教材などを Web で公開することにより、授業内容の理解促進、授業進行の効率化、予復習での活用などで効果を上げた。また、理論面だけでなく、実際にさまざまなインターネットサービスを活用させ、実践力の向上にも努めた。	内容理解を促すスライド、授業内容把握度を確保するチェックシートなどの作成 Web サーバ、ファイルサーバ、メールなどの活用	
授業科目 ゼミナールⅢ・Ⅳ		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
Facebook を中心としたソーシャルメディアの活用をゼミナールで推進することにより、研究に関する情報の効果的な共有を可能とし、議論を深めることに役立てた。また、学園祭や幼稚園現場などにおいて、制作したデジタルコンテンツを積極的に披露し、その有効性を実証した。	研究計画書および論文の書き方、発表資料の作り方に関する資料、見本や、ソーシャルメディアに関するマニュアル、ガイドラインを作成した。	

3. 学会等および社会における主な活動

情報処理学会	2000～	会員
情報文化学会	2000～	会員
経営情報学会	2002～	会員
日本社会情報学会	2002～	会員

情報システム学会	2009～	会員
----------	-------	----